

星空散歩

観望会のご案内

札幌市青少年科学館

問い合わせ：011-892-5004(科学館天文係)

★**昼間の星をみよう**

※観天候時は望遠鏡操作体験

日程 土曜日 11:45～12:15
(受け付け 1階エントランス 11:00～)

場所 科学館屋上天文台

観望対象 金星、ベガ、アークトゥルス等

定員 先着15名

札幌市天文台

問い合わせ：011-511-9624(札幌市天文台)

★**昼間公開**

日程 火曜日 10:00～12:00
水曜日～日曜日 10:00～12:00、14:00～16:00

観望対象 太陽、昼間に見える星

★**夜間公開**

日程 1月 18:00～20:00
17日(金) 18日(土) 19日(日)

観望対象 冬の星座の星

日程 2月 18:00～20:00
①7日(金) 8日(土) 9日(日)
②21日(金) 22日(土) 23日(日)

観望対象 ①月、冬の星座の星
②冬の星座の星

太陽系外からの放浪者

2019年8月、太陽系の外からやってきた天体が発見されました。その名は「ボリソフ彗星」。2017年に発見された「オウムアムア」に次いで、史上2番目の恒星間天体です。ボリソフ彗星は時速約17万kmというものすごい速さで動いており、このまま太陽系の外へ去っていくと考えられています。2020年の秋ごろまでは大型望遠鏡で観測することができるため、世界各地で観測・研究がされています。



オウムアムア(想像図)

©2017 European Southern Observatory / M. Kommissar



ボリソフ彗星

©2019 NASA, ESA, and D. Jewitt

プラネタリウムの内容は、職員による**星空生解説** + **プラネタリウム番組** の計50分間です。
(「おばけのマ〜ルとゆめのとびら」「ほしをつかまえたおうじ」は計30分間)

プラネタリウム入場時刻(1・2月) ※冬の特別展期間(1/5～1/19)は、土日祝スケジュールとなります。
※2/28・29の4回目は字幕付きの投影となります。

		1回目	2回目	3回目	4回目	5回目
1月	平日	10:15 団体専用 ※番組は団体の希望による	11:30 団体優先 おばけのマ〜ル	12:45 団体優先 星の旅	14:00 Wayfinders	15:15 今日の星空(生解説のみ)
	土日祝	10:15 Wayfinders	11:30 ほしをつかまえたおうじ	12:45 星の旅	14:00 Wayfinders	15:15 今日の星空(生解説のみ)
2月	平日	10:15 団体専用 ※番組は団体の希望による	11:30 団体優先 ほしをつかまえたおうじ	12:45 団体優先 星の旅	14:00 僕らもみんな宇宙人!?	15:15 今日の星空(生解説のみ)
	土日祝	10:15 星の旅	11:30 おばけのマ〜ル	12:45 今日の星空(生解説のみ)	14:00 僕らもみんな宇宙人!?	15:15 今日の星空(生解説のみ)

★プラネタリウム番組

ほしをつかまえたおうじ

こんな方におすすめ
ちいさなお子さまと保護者
おうじはほしをつかまえて、
なにをおねがひするのでしょ
うか。



当館
オリジナル
番組

**おばけのマ〜ルと
ゆめのとびら**

こんな方におすすめ
ちいさなお子さまと保護者
「おばけのマ〜ル」がプラネ
タリウムにやってきました!



当館
オリジナル
番組

僕らもみんな宇宙人!?

こんな方におすすめ
小学校以上
(宇宙のふしぎを知りたい方)
サイエンジャーと一緒に宇
宙を大冒険!



当館
オリジナル
番組

星の旅-世界編-

こんな方におすすめ
小学生以上
世界各国の美しい星空と風
景がドームいっぱいに広が
ります。



2月末で
終了

**Wayfinders
ハワイへ続く星と海**

こんな方におすすめ
小学校高学年以上
(天文分野の専門知識に格闘したい方)
星を使ってハワイへ渡った
人々の伝統的航行術を紹介
します。



New!

今日の星空

こんな方におすすめ
小学生以上
(星空解説をたっぷり聞きたい方)

全編職員による生解説。当日の星空や旬の話題をたっぷりお届けします。約2ヶ月毎に変わるテーマ解説として、「南天の星座」についても紹介します。

※投影の中止または内容が変更になる場合があります。事前にお問い合わせください。
※開演の5分前に発券を終了いたします。開演後は入場できません。(各回定員200名)
※Tモード補聴器対応の座席をご用意しております。ご利用の際は受付にお申し付けください。

休館日 1/1・2・3・4・20・27・28、2/3・10・17・25・26・27

観覧時間 5月～9月：午前9時から午後5時まで、
10月～4月：午前9時30分から午後4時30分まで
(入館は閉館の30分前まで)

観覧料	大人	中学生以下
展示室	700円(500円)	無料
プラネタリウム	500円(360円)	無料

※()は、敬老手帳、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳を提示の方。

— 科学の今と未来をつなぐ —

札幌市青少年科学館

Sapporo Science Center

(札幌市青少年科学館 指定管理者 公益財団法人 札幌市生涯学習振興財団)

〒004-0051 札幌市厚別区厚別中央1条5丁目
TEL: 011(892)5004 FAX: 011(894)5445 ホームページ: <https://www.ssc.slp.or.jp/>



交通案内



←至札幌 国道12号
JR千歳線 北 新札幌駅 南 新千歳駅
イオン サンピアサ
地下鉄 ①出口 地下鉄東西線
駐車場 札幌市青少年科学館
厚別中央通 南郷通

撮影者：藤森 和久
撮影日：10月29日、夜半前
撮影地：ニセコ町
データ：Nikon DF / SIGMA 35mm
F1.4-2.8

今回の表紙写真は「冠雪の羊蹄山と昇るオリオン」

北海道山岳の冬の訪れは早く、10月を過ぎると山頂付近から雪化粧が一気に進んでいきます。このころになると山麓からは、山腹に昇るオリオン座の美しい姿を見ることができます。

2020年1・2月の空

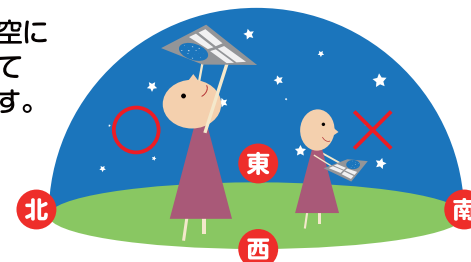


- ★ 0等星以上
- 1等星
- 2等星
- 3等星
- 4等星

冬の澄みきった夜空には色とりどりの1等星が輝き、とても華やかな星空が広がっています。南の空少し低い所にあるおおいぬ座のシリウスを見付けてみましょう。21個ある1等星の中で一番明るいので、すぐに目に留まりますね。とても明るいのでシリウスはギリシャ語で「焼き焦がすもの」という意味があります。シリウスとオリオン座のベテルギウス、こいぬ座のプロキオンを結ぶと「冬の大三角」を形作ることができます。

星図の使い方

星図は空にかかげて使います。



空にかかげたら、自分の向いている方角と星図の方角とを合わせて星を探しましょう。



星図のように見える時刻

1/1 23時ごろ 2/1 21時ごろ

※惑星はこの時間、見るできません。

月のかたち

- 満月 1/11、2/9
- 下弦 1/17、2/16
- 新月 1/25、2/24
- 上弦 1/3、2/2

宇宙ミッションを追え!

金星探査機「あかつき」

金星では現在、日本の探査機「あかつき」が周回しています。「あかつき」は金星の大気を調べるために開発された探査機で、赤外線カメラなどを使って大気の流れや雷の有無を調べます。金星の上空では「スーパーローテーション」と呼ばれる暴風が吹いており、原因がまだ分かっていません。金星の気象を観測することで、さまざまな惑星に共通する気象現象の理解や、地球大気を知る手掛かりにもなると期待されています。



せいごのおはなし

おおいぬ座のおはなし

星座の星で一番明るいシリウスが目印のおおいぬ座。この犬はねらった獲物は絶対に逃がさないライラプスという猟犬の姿です。ある時、逃げるのが上手なきつねを追いかけて、いつまでも追いかけてしまったので、そのまま星座になったといわれています。

そばに描かれているこいぬ座とともに、狩人オリオンが連れている猟犬ともいわれます。

〈みつけかた〉

冬を代表する星座、オリオン座の腰の三つ星を左下にのぼすと見つかるシリウスを目印に、分かりやすい犬の形をたどってみましょう。

1月…21時ごろ 南の空
2月…21時ごろ 南の空

